

学校名	高森中央小学校
A	3.3以上
B	2.5以上3.3未満
C	1.7以上2.5未満
C	1.7以上2.5未満

【記入の仕方】「自己評価」の欄には、職員の回答 A: と思う B: ある程度 と思う C: あまり 思わない D: 思わない を集計した結果を記入しています。
 ・「学校関係者評価」の欄には、A: 評価は妥当である B: 評価は概ね妥当である C: 評価はあまり妥当ではない D: 評価は妥当ではない を記入してください。
 ・「学校関係者評価についての説明」の欄には、その評価に至った理由を記入してください。
 ・ と思う(4点) ある程度 と思う(3点) あまり 思わない(2点) 思わない(1点) で点数化しています。

①評価項目「学校生活全般に関して」

No.	質問項目	各質問項目の自己評価判定	①全体に対する自己評価判定	自己評価についての説明	学校関係者評価	学校運営協議会委員からの意見等	評価に対する今後の学校の取組等
1	学校は、教育目標や教育方針が分かりやすく説明されている。	A	3.7	A (3.3)	A (3.8)	<ul style="list-style-type: none"> ●丁寧な言葉遣いができていない等があるが、全体的に適正。 ●職員全体でもう少し見直す必要があると思う。 ●保護者が授業参観等に多く参加しているようなので、評価はA。 ●質問項目の1・2・3については、学校の取組の実績と捉える。間違いないA評価。質問項目4については、「家庭」での環境が大きく左右するので、学校評価には大きくは左右しないと思う。学校でのルール、マナーはすばらしく思っている。 ●何より大事な安全の評価が極端に低く、早急に改善策が求められる。 ●評価項目3については、学校が安全であるという評価は、子どもはAであるので、あまり過保護にならなくてもいいのではないかと。必要な整備は説明のとおり、町や教育委員会と行ってもらいたい。 ●質問項目3について、火山灰の除去が十分にできていない。評価数値2.8は、評価として高い。 ●質問項目3・4については、自己評価のとおりである。 ●保護者、子どものアンケートの結果を見ても適当である。 ●ほとんどの項目において、A評価+B評価が80%以上であり、とても素晴らしいと思う。 ●学校施設について、職員の方がより厳しい評価になっているのは相対的な評価なのか。 ●質問項目4には、「挨拶」も含まれると思うが、私が学校を訪問した際、とても人懐っこく笑顔で接してくれる。「挨拶」は、言葉ではなく「心」である。中には、子どもの方から挨拶しないという方もいるが、それは少し違うのではないかと。 	○学校の教育目標や教育方針については、PTA総会で分かりやすく説明するとともに、ホームページ等で適時掲載していきたい。 ○学校の施設設備の安全確保については、予算要求等も含め随時教育委員会と連携をとりながら進めていきたい。 ○今後も、地域の方々への「子どもの見守り」を呼びかけていきたい。
2	学校は、緊急時(児童のけが、事故、避難等)の対応を適切に行っている。	A	3.7				
3	学校は、施設設備を安全でよく整備・管理している。	B	2.8				
4	子どもたちには、社会におけるマナーやルールを尊重する態度が育っている。	B	3.0				

②評価項目「確かな学力の育成に関して」

No.	質問項目	各質問項目の自己評価判定	②全体に対する自己評価判定	自己評価についての説明	学校関係者評価	学校運営協議会委員からの意見等	評価に対する今後の学校の取組等
5	学校は、話の聞き方や発表の仕方などの学習のルールが守られた授業を行っている。	A	3.4	A (3.3)	A (3.8)	<ul style="list-style-type: none"> ●ICT機器等を活用し、意欲的に学習に取り組んでいる。家庭学習の推進はして頂きたい。 ●学校ではよくやっているが、家庭学習は以前からの問題。 ●小学校は、学びの基本であると思う。全体の評価は良いが、家庭での学習意欲は小学校のうちに身につけないと、中学校へ上がったもなかなかできないのではないかと。 ●ICT機器を有効に活用した時の教育効果の具体的な事例等を教えていただきたいと思う。 ●今後、親の学びが重要だと考える。 ●質問項目9については、「家庭」が関係する。学習も、「習字、英語、スポーツ等」毎日頑張っている。それも学習の一つと捉えると、A評価。しかし、勉強は、保護者の考えを直すことも課題だと思う。 ●家庭学習の問題は、学校と家庭で知恵を出し合い、アイデアを見つけていくべき。 ●質問項目9については、家庭学習についてやっている子とやっていない子の差があるのではないかと。中学校と同じで低評価であるので、中学校と連携してみようか。 ●家庭学習は、家庭の協力がもちろん必要となってくると思う。 ●学力の評価はどうであれ、学力向上対策に真摯に取り組んでいることがよく分かった。 ●学年ごとの差異が見えてこない。また、保護者アンケートの反映が不十分である。 ●家庭での学習は、説明のとおり。学校で、家庭での学習について、共通認識を持って取り組んでほしい。 ●家庭学習については、子どものアンケートでも低い数値のため、今後の課題だと思う。 ●質問項目8・9を比較してみると、保護者・教員・子どもとも質問項目8の数値が上回っている。このことは、学校の職員が意欲的にかつ質の高い指導を行っているというデータであると捉えたい。 ●小学生時代は、遊びを大切に。これが生きる力に繋がる。学校で十分理解できれば、家庭学習はそれ程(量的には)必要なのではないかと考える。 ●今の子ども達は、それなりに結構いそがしいのではないかと。 	○家庭学習を定着させていくには、家庭の協力と理解が必要である。そのためには保護者が親としての学びを深めていくための研修の機会を設けていかなければならない。 PTA執行部と連携した研修活動を推進していきたい。
6	学校は、個に応じた指導が行っている。	A	3.3				
7	学校は、電子黒板、実物投影機、タブレットパソコンなどのICT機器を有効に活用し、教育効果を上げている。	A	3.6				
8	子どもたちは、学校での学習に意欲的に取り組んでいる。	A	3.3				
9	子どもたちは、家庭での学習に意欲的に取り組んでいる。	B	2.8				

③評価項目「豊かな心の育成に関して」

No.	質問項目	各質問項目の自己評価判定		③全体に対する自己評価判定	自己評価についての説明	学校関係者評価	学校運営協議会委員からの意見等	評価に対する今後の学校の取組等
10	学校は、子どもの心に響く道徳の指導を行っている。	B	3.0	A (3.3)	・道徳教育に関する指導力向上のための研修を充実していく必要がある。	A (3.8)	<ul style="list-style-type: none"> ●よく挨拶できていると感じる。物を大切にすることを育ててほしい。 ●道徳副読本「たかまりのこころ」の活用を。 ●高森の子どもの道徳教育は今後も推進して、“思いやり・命”を大切にすることを育ててほしい。 ●取り組みを見ると子どもたちにたくさんの学ぶ・考える機会があると思う。そして、「いじめ」に類似した報告、対応もきちんと出来ていて良いと思う。 ●地域として、高SPOで何年か子ども達と接しているが、色々なことがある。学校だけでは、思いやりや心を育てるのは大変だと肌で感じる。基本は「家庭」だが、学校、他人任せの親が多いとも感じる。 ●各方面と連携しながら、様々なプログラムを提供してほしい。 ●何より毎日学校へ行くことを楽しみに思うことが一番。(子どもアンケートC評価+D評価=8%は気になる) ●道徳教育に関する指導力向上のための研修をどう進めるか具体性がほしい。 ●質問項目11と12の説明は同じではない。 ●質問項目14については、中央小学校の取り組みがよく分かった。ぜひ継続してほしい。 ●地域の人達の関心も高い項目なので、今後も取り組みを継続してほしい。 ●質問項目14がB評価なのが少し気がかりである。保護者もぎりぎりのA評価であることを考えると、今後、更なる取り組みを期待する。 	<p>○道徳副読本「高森の心」を十分に活用し、「命・人・もの」を大切にすることを育成していきたい。</p> <p>○「命を考える子どもと大人の集会」の実施に関しては、現在PTA理事会とも連携し実施していきたい。</p>
11	学校は、命を大切にすることを教育活動を行っている。	A	3.6		・「命を考える子どもと大人の集会」(6月)を中心とした取組を実施している。			
12	学校は、人を大切にすることを教育活動を行っている。	A	3.5		同上			
13	学校は、ものを大切にすることを教育活動を行っている。	A	3.3		・落し物が少なくなってきたが、ものを大切にすることを指導は継続していく必要がある。			
14	子どもたちは、差別や偏見のない、思いやりのある優しい心を持っている。	B	3.2		・道徳教育と特別活動の充実を今後も推進していく必要がある。			

④評価項目「たくましい身体の育成に関して」

No.	質問項目	各質問項目の自己評価判定		④全体に対する自己評価判定	自己評価についての説明	学校関係者評価	学校運営協議会委員からの意見等	評価に対する今後の学校の取組等
15	学校は、子どもの体力づくりや健康管理のための指導を行っている。	B	3.1	B (3.1)	・本年度は、火山灰対策のため十分な体力づくりができなかった。	B (3.1)	<ul style="list-style-type: none"> ●季節にあわせた運動に取り組まれている。 ●一部活動あたりの活動が少ないように思う。 ●火山灰の影響のために、学校ではどうすることもできなかったと思う。 ●運動会等を見れば、子ども達が本当に体を動かすのが好きになっているのがわかる。 ●歯のフッ化物洗口の取り組みも良いと思う。 ●社会体育との連携を深める。 ●先生方が考えて出来ることをやっていただければ良いと思う。 ●評価はAだと思う。 ●火山灰対策だけの理由ではないのではないか。 ●教職員の意識の高さ故のB評価であると思う。 ●今後、降灰が続く可能性もあるが、その環境に適応した対策や活動が必要。 ●火山灰対策に限らず、対応すべき事項が多く大変だと思う。 	<p>○今後も町部局とも連携しながら、フッ化物洗口を継続していくとともに、家庭との連絡を密に取りながら、むし歯予防に取り組んでいきたい。</p> <p>○火山灰対策については教育委員会との連携が重要である。あまり、過敏にならず、子どもたちの体力づくりのために努力していきたい。</p>

⑤評価項目「保護者・地域との連携に関して」

No.	質問項目	各質問項目の自己評価判定	⑤全体に対する自己評価判定	自己評価についての説明	学校関係者評価	学校運営協議会委員からの意見等	評価に対する今後の学校の取組等
16	学校は、HP(ホームページ)や学級だよりなどで学校の様子を伝えている。	A	3.8	・学級だよりは毎週発行し、HPは適宜更新している。 ・PTA執行部や町部局、教育委員会と常に連携を図っている。 ・授業参観等の実施に関しては、曜日、時間帯等を工夫している。 ・地域の方々のご協力により、子どもの健全育成が図られている。 ・地域の方々のご協力により、様々な教育活動を実施することができている。 ・常に、来客や電話への対応を丁寧に行うように心がけている。 ・今後も、常に保護者との連携を大切にしていきたい。	A (3.9)	<ul style="list-style-type: none"> ●施設の老朽化が懸念される。 ●地域の人が関わりやすい活動をしていただきたい。 ●職員も地域にもう少し馴染むことが必要。 ●PTA行事等に関しては、一部の人たちしか知らない。 ●学校行事や授業参観等に保護者の参加も増えているし、地域の行事等も参加をよく見かける。 ●学校行事に対して地域の方の参加も多く、学校の対応が良いと思える。 ●全ての項目を学校はよくしていると思う。 ●先生の挨拶はとても元気になる。 ●学校からのリクエスト(先生方の意見等)を地域に発信してほしい。 ●学校からの説明のとおりだと思う。 ●保護者の評価も高い。今後、コミュニティ・スクールも継続・発展していく上で、土台となる最も重要な項目である。更なる高みを目指してほしい。 ●多くの項目で、保護者の評価が教員の評価より低い点を今後の課題として取り組み、さらに向上すると思われる。 	○学校教育活動について、高森ポイントチャンネルや町の広報誌、各種たより、ホームページ等を活用し、学校の情報を地域に発信していきたい。 ○職員のおいさつ等の接遇に関しては、今後の指導を徹底していきたい。 ○施設の老朽化にともなう施設設備の管理に関しては、常に教育委員会と連携をとりながら細心の注意を払い、子どもたちの安全確保・健康管理に努めていきたい。
17	学校は、PTA活動や地域の行事に参加や協力をしている。	A	3.6				
18	学校は、授業参観や運動会などの学校行事を保護者等に参加しやすいようにしている。	A	3.7				
19	学校は、子どもの健全育成のために、家庭や地域等との連携をとっている。	A	3.6				
20	学校は、地域の人材や保護者を教育活動(学習指導、体験活動等)や子どもの見守り等の安全対策に生かしている。	A	3.6				
21	本校の先生は、保護者や地域の方々に好感が持てるような対応を行っている。	A	3.7				
22	本校は、保護者等にとって相談や連絡のしやすい学校である。	A	3.4				